

2022年度 進級・卒業判定基準

《進級判定基準》

- ・全学年適用
 - (1) 態度評価を判定要件とする。

- ・第1学年
 - (1) 全科目60点以上を合格とする。
 - (2) 「医学入門実習」、「施設体験学習Ⅰ」はAA、A、B、Cを合格とする。
 - (3) 第2外国語から2単位、一般教養選択科目から3単位以上修得しなければならない。
ただし、第1年次で修得しようとする単位は46単位を超えてはならない。

- ・第2学年
 - (1) 全科目および基礎医学C B Tの成績が60点以上を合格とする。
 - (2) 「施設体験学習Ⅱ」は、AA、A、B、Cを合格とする。

- ・第3学年
 - (1) 全科目および臨床医学C B Tの成績が60点以上を合格とする。
 - (2) 「RMCP (Research Mind Cultivation Program)」は、AA、A、B、Cを合格とする。

- ・第4学年
 - (1) 全科目の成績が60点以上を合格とする。
 - (2) 共用試験C B Tの成績がI R T値445以上を合格とする。
 - (3) 共用試験O S C Eの成績が60点以上を合格とする。
 - (4) 合同学習会および集中講義の出席状況を判定の参考とする。
 - (5) P C C E、クリニカル・クラークシップおよび第4学年総合試験の成績は、第5学年の進級判定の要件とする。

- ※共用試験C B T及びO S C Eのいずれかが不合格の場合、クリニカル・クラークシップを履修することはできない。この場合、別プログラムを履修することとする。なお、本プログラムの履修は翌年度の共用試験受験資格とし、欠席は認めない。

- ・第5学年
 - (1) P C C E、クリニカル・クラークシップの成績(第4学年履修科目を含む)、第4学年総合試験および第5学年総合試験の成績が全て60点以上を合格とする。
 - (2) 実力試験Aおよび実力試験Bの成績は必修問題60%、医学総論・医学各論の合計50%以上を合格とする。
 - (3) 第4学年総合試験、実力試験A、実力試験B、第5学年総合試験の配分を10:15:25:50として総合的に評価する。
 - (4) クリニカル・クラークシップの態度評価は、AA、A、B、Cを合格とする。
 - (5) 合同学習会、合宿講義および集中講義の出席状況を判定の参考とする。

- ・第6学年
 - (1) クリニカル・クラークシップの成績、P o s t-C C O S C Eの成績が60点以上を合格とする。
 - (2) クリニカル・クラークシップの態度評価は、AA、A、B、Cを合格とする。
 - (3) 卒業試験A、Bの配分を40:60として集計したものが必修問題80%以上、医学総論・医学各論の合計70%以上、禁忌肢問題選択数が各3問以下を合格とする。
なお、合否判定は卒業試験A、Bおよび卒業試験再試験の結果を総合的に勘案し決定する。
 - (4) 卒試問題解説講義(仮称)、合宿講義および集中講義の出席状況を判定の参考とする。